カタログをご覧になる際のご注意

●器具の仕上ならびに色については、各仕様欄記載のものが基準です。編集や印刷上、現品と多少異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
●価格は、2015年4月現在のものです。なお記載されたもの以外の組立費、取付工事費などは価格に含まれていません。
●Ⓡ記号ーーーー〈ライティングレール®〉など、商品名の右肩にのっているものは、東芝の〈登録商標〉です。
●このカタログに掲載の全商品の価格は、税抜の希望小売価格です。
●このカタログに掲載の全商品は、写真方向に取り付けられます。写真方向以外の取り付けはできません。但し、それ以外の取付方向が可能なものについては、各仕様欄に表示してあります。

ATTENTION

ご注意とお願い

安全にご利用いただくために

商品の選定・施工に当たっては、安全のため、取扱説明書に従ってください。

選定（仕様の環境・条件）について

●器具は周囲温度5℃～35℃の状況で使用してください。蛍光灯の場合、低温で使用されますと、点灯しにくくなることがあります。また高温・高湿で使用されますと、器具が過熱・変形したり短寿命や明るさ低下の原因となります。
●器具には、通常の屋内用器具のほか、水や湿気の多い場所に適した屋内用器具、屋外用器具などがあります。使用環境に適した器具をお選びください。
●器具の定格電圧・電源電圧は、器具の選定の際に必ず確認してください。間違って器具に過電圧を加えた場合、ランプ・安定器などの寿命が短くなったり、過熱して火災の原因になります。
●蛍光灯器具には、電源周波数50Hz用と60Hz用の区別があるものがあります。必ず電源周波数に合った器具をお選びください。適合しない器具を使用した場合、ランプの寿命が短くなったり、過熱して火災の原因になります。
●器具は、振動・衝撃・粉じん・腐食性ガス・可燃性ガスの影響を受ける場所では使用しないでください。落下、焼損などの原因となります。
●紙面の制約上、カタログの中では、設計上の注意点に関しては一部の基本事項のみ記載されている場合があります。設計に当たって、表示された以外の組み合わせや疑問点があれば、技術情報で確認するか当社へお問い合わせください。

設置・施工について

●一般の方の電気工事（一部、簡易取付タイプをのぞく）は、工事店・電気店にご依頼ください。
●施工完了後、施工された方は、使用される方に取扱方法の説明を行ったうえで、取扱説明書を渡していただきますようお願いいたします。
●本カタログの中で、施工上の注意点が記載されている製品もありますが、紙面の制約上、一部の施工方法に関する基本事項のみ記載されている場合があります。作業の安全のため、各製品に添付されている取扱説明書をご参照のうえ、正しく施工してください。
●器具の取り付け方法・方向は、必ず指定された通りに行ってください。指定された以外の方法・方向で取り付けた場合、器具落下、感電、火災の原因になります。
●器具を取り付ける場所が、器具重量に耐えるかどうかを確認してください。取付場所の強度に問題がありますと、器具落下、火災の原因になります。
●水や湿気の多い場所に適した器具でも、器具の取付面に凹凸があると防水性が損なわれて水・湿気が浸入し、絶縁不良、感電、漏電、器具の破損の原因になります。詳しくは技術情報「防雨形、防湿・防雨形、防湿形器具の取付け方についての注意事項」や「取扱説明書」をご参照のうえ、正しく施工してください。
●断熱施工をされる場合は、必ず各施工法に対応した断熱施工対応器具をお使いください。一般の埋込器具を使ったり、違う施工法によって断熱施工を行った場合、火災の原因になります。
●特に指定がない限り、器具は複数で使用しないでください。指定以外の方法で複数の器具を密着させたり、集合させて使用すると、落下や過熱による器具の変形、火災の原因になります。
●器具と被照射面の距離に制限のあるものがあります。制限より近すぎると、被照射物の変質、変色、火災の原因になります。
●照明器具を取り外した際に天井クロスの変色が見受けられる場合があります。それは焦げではありません。
●傾斜天井には、必ず傾斜天井対応器具をお使いください。対応していない器具を取り付けますと、落下の原因になります。

使用方法について

●器具の改造や部品の変更は行わないでください。落下、感電、火災などの原因となります。
●カーテンや布や紙などの可燃物の近くで使用したり、可燃物で器具を覆ったり、かぶせたりして使用しないでください。火災の原因になります。
●電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。コードが損傷し、感電、火災の原因になります。
●差込プラグは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ってコードが損傷すると、感電、火災の原因になります。
●ぬれた手で差込プラグの抜き差しをしないでください。感電、故障の原因になります。

保守・点検について

●明るく安全な使用を続けていただくため、3年ごとに、器具の点検と、半年に1回程度の清掃を行ってください。
●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因になります。
●点灯中及び消灯直後は、ランプや器具が高温になっていますので、手を触れないでください。やけどの原因になります。
●ランプ交換の際は、適合する種類・ワット（W）形のランプをご使用ください。適合しないランプを使用しますと、過熱による器具の変形・変色ややけど、火災の原因になります。適合するランプの種類は取扱説明書をご確認ください。
●ランプ交換や清掃の際、ランプ・カバー・グローブなどの取り付けは、取扱説明書などに従って確実に行ってください。取り付けが不完全ですと、落下、焼損の原因になります。
●器具に同梱されている取扱説明書は、取り付け後も保管くださるようお願いいたします。
●照明器具には寿命があります。設置して8～10年たつと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。　※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JIS C8105-1 解説による）
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検をしてください。
●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。
●点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。
●補修セード、グローブについてはP.578～商品部品のページをご覧ください。

故障時の処置について

●万一、煙が出たり、変な音や臭いがするといった異常な状態のまま使用を続けた場合、感電、火災の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、異常状態がおさまったことを確認したあと、工事店、お買上げの電気店または当社までご相談ください。

※承認図面・取扱説明書はインターネットで簡単にご確認いただけます。　http://www.tlt.co.jp　商品データベース